

9月の天候

2021年（令和3年）9月の日本の天候は、北日本日本海側では日照時間はかなり多く、降水量は少なくなりました。東日本太平洋側と西日本の日照時間は少なくなりました。沖縄・奄美では気温はかなり高く、日照時間はかなり多くなりました。

2021年（令和3年）9月の天候の特徴は以下のとおりです。

○北日本日本海側では日照時間はかなり多く、降水量は少なくなりました
北日本では、月を通して高気圧に覆われやすく、晴れた日が多くなりました。このため、日照時間は北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側で多くなりました。また、降水量は北日本で少なくなりました。

○東日本太平洋側と西日本の日照時間は少なくなりました
東日本太平洋側と西日本では、中旬の中頃にかけては前線や台風第14号の影響で曇りや雨の日が多かったため、日照時間は少なくなりました。

○沖縄・奄美では気温はかなり高く、日照時間はかなり多くなりました
沖縄・奄美では、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、気温はかなり高く、日照時間はかなり多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:476KB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202109_besshi.pdf

問合せ先：大気海洋部 観測整備計画課 担当 村井（観測値や記録について）
電話 03-6758-3900（内線 4268）
大気海洋部 気候情報課 担当 竹川（天候の解説について）
電話 03-6758-3900（内線 4547）